

# 「スペース・サイエンス・ワールド in 星取県」委託業務仕様書

## 1 開催の目的

探査機「はやぶさ」が持ち帰った小惑星「イトカワ」の試料の分析実績を持つ岡山大学惑星物質研究所（三朝町）及びJAXA（宇宙航空研究開発機構）等と連携し、宇宙分野における国内外のトップレベルの人材や研究内容等に触れる機会を提供することで、子どもたちを含む県民の科学技術に対する関心と探求心を刺激して「星取県」としての地域振興に貢献するとともに、全国に向けて「星取県」をPRする。

## 2 開催内容

### (1) 開催日

平成30年12月22日（土）～平成30年12月23日（日）

### (2) 場所

米子コンベンションセンター（米子市末広町294）

### (3) 主催

鳥取県、岡山大学惑星物質研究所

〔共催〕 JAXA（宇宙航空研究開発機構）、鳥取県産業技術センター

### (4) イベントの構成及び委託業務内容

ア 基調講演及びパネルディスカッション・・・・・・・・・・・・場所：小ホール

◆平成30年12月22日（土） 午後（13時頃～17時頃を想定）

①会場の装飾等（必要な機器の確保も含む。）に係るすべての業務

※講演等はパソコン、プロジェクター等を使用して実施。

②基調講演及びパネルディスカッションの手話スタッフ、要約筆記

※講演者、パネリストとの調整は主催者が行う。

※司会の手配は不要。

③会場の運営補助に係る業務

※補助的な業務のみ2名程度

④聴講希望者の募集に関する業務

イ 星取県魅力発信映像コンテスト表彰式・・・・・・・・・・・・場所：小ホール

◆平成30年12月23日（日） 午後を想定。

①会場の装飾等（必要な機器の確保も含む。）に係るすべての業務

※式はパソコン、プロジェクター等を使用して実施（受賞作品の映像を流す等）。

②会場の運営補助に係る業務

※補助的な業務のみ2名程度

ウ はやぶさ2関連展示・体験等・・・・・・・・・・・・場所：多目的ホール

◆平成30年12月22日（土）・23日（日）

映像やパネル、模型等を活用し、「はやぶさ2とリュウグウの世界」を表現するなど。

①宇宙航空開発機構（JAXA）からの展示物のレンタル手続きに係るすべての業務

②レンタルした展示物の運搬に係る業務（必要な保険、警備等も含む。）

※模型4点程度（サイズ50cm程度、美術品輸送）を想定。

③展示物の設置、撤去及び会場装飾等（映像上映に必要な機器の確保、パネル制作等を含む。）に係るすべての業務

※パネルを制作するためのデータはJAXAが提供。

④展示物の管理及び展示会場の運営補助に係るすべての業務

⑤その他、必要な業務

※展示イメージの詳細は、プロポーザル説明会にて説明する。

エ イベントの広報

- ① イベント開催に係るチラシ、ポスターのデザイン制作及び印刷
- ② イベント当日の会場配布用プログラムのデザイン制作及び印刷
- ③ 各種メディア等の広報媒体を活用し、県内を中心に広く参加を呼びかけるための効果的な広報を行うこと。  
※対象は、小学校高学年以上。

オ イベント会場内外の案内看板等の作製、設置、撤去

カ アルバイトの手配及び配置等

キ その他

- ① 本イベントにかかる会場使用料（多目的ホール、小ホール）の支払  
※計 1,150,000 円として見積ること。
- ② スタッフの昼食等の手配
- ③ 本イベント全体の記録撮影
- ④ その他、運営に必要な業務

3 委託期間

委託契約締結日から平成31年1月31日（木）まで